

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	公民館運営管理					継続						
コード	24	-	86	-	01	-	00	予算事業名	公民館運営管理			
担当部署	教育総務部	中央公民館	管理担当	予算事業コード	会計	10	款	10	項	06	目	06

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	一部義務
基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心を文化をはぐくむまち	実施計画事業名	公民館施設整備と関連している。	
方向性(節)	1節	活力ある地域を創る生涯学習の推進	個別計画等の名称	生涯学習基本計画	
施策	1	生涯学習環境の整備・充実	当事業に関連する事務事業	公民館施設整備	
細施策	2	身近な学習施設の整備・充実			
事業実施の根拠となる法令・条例等	社会教育法第21条・公民館設置及び運営に関する基準 公民館設置条例				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民にとって身近な場で、多様な市民活動ができるよう、公民館をはじめとする学習施設の整備・充実に努めるものである。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	公民館運営に係る業務委託、施設・備品管理に係る業務委託、維持に係る光熱水費及び敷地の賃借料に関連する予算となっており、公民館事業に不可欠の事業である。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	121,170	120,026	114,046	119,369	124,418	
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	116,452	110,611	107,035	114,914	124,418	129,040
人件費 B	51,017	51,017	51,017	51,017	52,851	52,851
総コスト(C=A+B)	167,469	161,627	158,052	165,930	177,269	181,891
正規職員(1年間の従事人数)	6.80人	6.80人	6.80人	6.80人	7.05人	7.05人
臨時職員(1年間の従事人数)	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	1.00人
国県支出金 D						
その他特定財源 E		13,814	13,784	13,788	14,988	15,438
市の財政負担(=C-D-E)	167,469	147,813	144,268	152,142	162,281	166,453

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含まれます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果	公民館施設利用者数	人	716,257	779,974	887,594	778,731	916,000
	指標の定義・説明	公民館施設利用者数を目標値としたものである。					
	指標の定義・説明						27年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	新設の施設があったこと等から、平成23年度に利用者数はピークを迎えたものの、平成24年度には減少傾向に向かっている。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題	公平性に課題	
平成26年4月から貸出区分の変更及び使用料の改正を予定しており、利用者数への影響が考えられる。また、平成25年度中に減免基準の見直しを検討しており、受益者負担の考えから減免団体を有料に移行した場合、利用の減少も予想される。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	坂戸市が公民館の交流センター化を目指しており、減免団体の見直しも含めて、平成25年度に住民説明会を行っているところである。		
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	市民部が進めている市民センター構想に伴い、市民センター化される公民館と単独公民館との公民館事業の役割分担が必要になる。また、公民館事業は、男女協働参画基本計画・子育てプラン・環境基本計画などの各種個別計画と連動しており、進行管理に支障が発生する。		

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		教育総務部				中央公民館	管理担当
事務事業名称		24	86	01	00	公民館運営管理	
今後3年間の方向性	25年度	改善(見直し)		公民館における貸出区分、減免規定の見直し等の使用条例の一部改正を検討しているところである。			
	26年度	継続		改正後の状況を分析しながら、より効率的かつ効果的に運営を継続させていく。			
	27年度	継続		改正後の状況を分析しながら、より効率的かつ効果的に運営を継続させていく。			